



中部ゴルフ連盟

HOME

競技情報

[中部アマチュア](#)[中部ミッドアマチュア](#)[中部女子アマチュア](#)[中部シニア](#)[中部オープン](#)[中部グランドシニア](#)[中部ミッドシニア](#)[中部女子シニア/
中部女子グランドシニア](#)[中部インタークラブ](#)[佐々部杯](#)[中部アンターハンディ
キャップ](#)[中部小学生](#)[中部ジュニア](#)[中部学生](#)[中部シニアオープン](#)

過去の競技

[2019年](#)[2018年](#)[2017年](#)[2016年](#)[2015年](#)

中部女子アマチュア・2R成績表/3R組合せ表/記事

平成30年度（第48回）中部女子アマチュアゴルフ選手権競技

開催日/平成30年5月23日（水）・24日（木）・25日（金）

会場/愛知カンツリー倶楽部 東山コース

参加人数/105名（内欠場5名）

距離/6412ヤード、PAR74

天候/第1日：雨、第2日：晴

【第2日】 [成績表（PDF）](#)【第3日】 [組み合わせ並びにスタート時刻表（PDF）](#)

通算4アンダーの首位に、高校3年生が2人。

中川成美選手（芦原）と古川莉月愛選手（岐阜稲口）。



中部女子アマの第2ラウンドは、昨日の雨から一転、朝から青空が広がった。気温もぐんぐんと上昇したが、風も強く、まさに爽やかな好天。湿度が低かったために「池の側など場所によっては肌寒さを感じるほどだった」と競技委員の声も聞こえた。

予選2日目となる今日は、通常であれば、予選通過ラインを気にするプレーとなるのだが、今年は出場人数の関係で、全員の予選通過が決定していた。

競技は、第1ラウンドを3アンダーの首位でスタートした中川成美選手（芦原GC・福井工大福井高3年）と、2アンダーで2位スタートの古川莉月愛選手（岐阜稲口GC・岐阜聖徳高3年）の2人が共にスコアを伸ばし、通算4アンダーで並んだ。3位には経を1アンダーでホールアウトした吉桑晴美選手（TOSHINさくらHills）が通算イーブンパー、さらに通算1オーバーで神谷そら選手（明世CC・土岐津中3年）が続いた。ミッド世代で一人気を吐く河北さやか選手（東海CC）は今日を78、通算4オーバーでフィニッシュした。

明日の決勝ラウンドでは、上位10人に、日本女子アマチュアゴルフ選手権競技への出場権が与えられる。ティーオフは午前7時30分。選手たちの上位入賞への想いを込めたプレーに期待したい。



<インタビュー>

通算4アンダー。首位に並んだのは高校3年生の2人



左が古川選手、右が中川選手

古川莉月愛選手（岐阜稲口GC・岐阜聖徳高3年） 144=72、72（36、36）

第2ラウンドのベストスコア72をマークしたのが古川選手だった。「今日はテーマ

にしていたアプローチが良くなって、3バーディ1ボギーでした」と笑顔が弾けた。「ずっと課題だったドライバーがまとまるようになってきた。打ち方を変えたんです。下からでなく上から潰すイメージにしました。2日間いいプレーが続くことがなかったから、今日はすごく嬉しい。アイアンのキレが出るように、明日はもう一日耐えられるようにしたい、します！！」。

中川成美選手（戸原GC・福井工大福井高3年） 144=71、73（36、37）

昨日に続き、首位をキープした。1番H、10番Hでバーディ、11番Hで3パットのボギーという安定した内容だった。「特に変わったことのない日でした」と振り返った中川選手。中学生の頃によく聞いたフレーズが飛び出した。不調からの脱却は確かと言える。「ドライバーが良くなっています。2年前の国体の後からドライバーが崩れてきて、ゴルフ全体がおかしくなってきた。そのドライバーの調子に戻って、今日もフェアウェイキープできた。パッティングもよくなってきているし、今はゴルフが楽しい、とまた思えるようになりました」。苦しい時期を乗り切った中川選手。明日の決勝で完全復活！？！

3位

吉桑晴美選手（TOSHINさくらHills） 148=75、73（34、39）



インからのスタートで、前半は2オーバーで折り返した。「前半はバターが入らなくて・・・。ひと筋違うって感じてしたが、後半になって、5メートルくらいが入ってくれた。3バーディでした」と吉桑選手。岐阜聖徳高校を卒業して3年、現在、今年のプロ1次テストに合格。6月の2次テストを控えている。「昨日は雨、今日は風と、いろんな状況でゴルフができるので、練習にもなっています。昨日よりショットがまっすぐ行っている

ので、明日もこの調子で、日本女子アマの権利を取りたい。課題は3パットをなくすことです」。

CG A強化指定の正選手3人が明日の決勝で同組に



左から、兼松選手、神谷選手、長谷川選手

4位 神谷そら選手（明世CC・土岐津中3年） 149=75、74（35、39）

4バーディ2ボギー1ダブルボギーだった。インからのスタートで13番Hと18番Hでボギーを叩き、折り返しの時は「やばい、ひどい」を連発し、浮かない顔だったが、後半に盛り返した。「課題がいっぱいあります。このコースは好きなコースなんだけど、今回は面白くない」と神谷選手。この春の全国中学生ゴルフ選手権で個人優勝した。CG A強化合宿で習ったメニューを毎日こなし鍛えているおかげで、体幹も鍛えられ、体も大きくなった。260ヤードの飛距離を武器に、明日は「面白いと思う」ゴルフで勝負を！！

5位 兼松垂衣選手（明智GC・誉高3年） 150=74、76（38、38）

昨日は3人の中で一番良かった兼松選手だが、今日は「バターが入りませんでした。チップインバーディが一つあっただけ」。明日の挽回に、期待！！

5位 長谷川せら選手（グリーンヒル関GC・各務原高1年） 150=77、73（34、39）

昨日のスコアを挽回し、1アンダーでホールアウトした。3バーディ2ボギーの内容で、昨日トリプルを叩いた9番Hでは第3打を歩測し、「70ヤードだったから」と52度を選択。昨日の7番アイアンから大きく変えて、キャディに驚かれたとか。「グリーンの上に買って2パットのバーにできた。ショットが昨日よりよくて、いいゴルフになった。無理に（ピンを）狙わずに行ったのが正解だった。明日も欲張らず、攻めるところは攻めて、頑張る！！」

73をマークし、9位タイまで浮上

岡田梨沙選手（JG Aジュニア・栄徳高3年） 152=79、73（36、37）

アウトからスタートし、8番Hでバーディを奪った後の9番Hでイーグルを達成した。「左のバンカーの横あたりからチップインでした。ピンまで30ヤードくらいでした」。全体としては1イーグル2バーディ2ボギー。「明日はパッティングをしつかり、バーディをたくさん取りたい」と目標を定めた。

<会場風景>





[»List](#)
[»競技情報Top](#)

Copyright(C)2012 CGA All Right Reserved. 無断複製転載を禁ず

もっと多くの方々にゴルフの本当の楽しさを伝えたい、それが私達の願いです。

中部ゴルフ連盟

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-26-25 メイフィス名駅ビル5階502号室 TEL 052-586-1345

[個人情報保護](#)

